
調査概要

1. 調査の目的

本調査は、本学学生の生活状況等の実態を把握し、学生生活の一層の向上及び教育改善を図るための基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査の概要

山口大学では1954年（昭和29年）以降、3～5年ごとに学生生活実態調査を実施してきており、今回は2010年（平成22年）に続く、第17回の調査である。本調査の結果は、学生生活環境の整備や学生支援等の施策に対する基礎資料として役立てられてきたが、本調査もそうした諸施策に反映されることを期待する。

1) 調査項目・設問の見直し

調査項目や設問は各回で改訂が加えられてきたが、今回は前回（第16回、2010年実施）を踏襲し、大学教育機構各センター（大学教育センター、アドミッションセンター、学生支援センター、保健管理センター、留学生センター）において教育支援及び学生支援等の施策に対する基礎資料を得るために、経年変化（第14回～第17回）を分析することに重点を置いて設定した。

2) 調査対象

前回同様に2015年5月1日現在（平成27年）で、山口大学各学部の在籍学生数（非正規学生、休学者を除く）を、4人に1人を調査対象として学部、学年、男女比に按分し、2147名を無作為抽出した。各学部、各学年、男女比を按分する形にしたのは、全体を集計した場合に平均的な山口大学生の実態が示されることに重点を置いたことによる。

3) 回収数・回収率

全体のアンケート回収数は1503、回収率は70.0%であった（内訳については表0-1を参照）。回収率上げるための調査委員会で調査方法について議論を行い、全学の学内委員会（教学委員会）等で協力を依頼し、回収率向上を図った。結果として前回（2010年）の70.1%と同程度の水準を維持することができた。

4) 調査方法

2015年7月1日から15日までを調査期間とし、調査票を各学部担当係及び学生支援課支援企画係と通じて、配布と回収をした。

5) 企画・分析

①第17回学生生活実態調査委員会の発足

平成26年度第5回山口大学教学委員会において、「第17回学生生活実態調査委員会」発足が了承され、調査委員会委員として次の者が委嘱された。

【委員長】	宮田 浩文	(学生支援センター長)
【委員】	川崎 勝	(大学教育センター) ※平成27年3月 31日まで
	木下 真	(大学教育センター) ※平成27年4月 1日から
	林 寛子	(アドミッションセンター)
	辻 多聞	(学生支援センター)
	山本 直樹	(保健管理センター)
	田 梅	(留学生センター)

②第17回学生生活実態調査委員会の実施

学生生活実態調査委員会を下記日程のとおり3回開催したほか、メール審議等も行い、調査の基本方針、調査項目の設定、報告書作成に係る分析方法等について議論した。

平成	26年	11月	6日	(第1回)
平成	27年	11月	5日	(第2回)
平成	28年	3月	17日	(第3回)

6) 調査票の集計と分析

データ集計については、回収した調査票を基に、基礎データの作成を外部業者へ委託した。グラフの作成には学生ワークアシスタントを起用した。統計的に集計されたデータを参考に、調査委員会において分析を行った。

3. 分析担当

本報告書を作成するにあたり、調査項目ごとの分析担当センターは次の通りである。

- | | | |
|-----------------------------------|-----------------|------------|
| 1. 家庭の状況について | (Q 1 ~ Q 2) | : 学生支援センター |
| 2. 生活環境について | (Q 3 ~ Q 12) | : 学生支援センター |
| 3. 健康状態について | (Q 13 ~ Q 14) | : 保健管理センター |
| 4. 食生活について | (Q 15 ~ Q 18) | : 保健管理センター |
| 5. 睡眠習慣について | (Q 19 ~ Q 24) | : 保健管理センター |
| 6. 飲酒について | (Q 25 ~ Q 27) | : 保健管理センター |
| 7. 薬物乱用について | (Q 28 ~ Q 30) | : 保健管理センター |
| 8. 喫煙について | (Q 31 ~ Q 36) | : 保健管理センター |
| 9. アカデミックハラスメントおよびセクシャルハラスメントについて | (Q 37 ~ Q 38) | : 保健管理センター |
| 10. 悩み・不安について | (Q 39 ~ Q 43) | : 学生支援センター |
| 11. 住民マナーについて | (Q 44) | : 学生支援センター |
| 12. 学生生活について | (Q 45 ~ Q 52) | : 大学教育センター |
| 13. サークル活動・社会活動について | (Q 53 ~ Q 54) | : 学生支援センター |
| 14. インターンシップ・就職観について | (Q 55 ~ Q 57) | : 学生支援センター |
| 15. 留学について | (Q 58 ~ Q 63) | : 留学生センター |
| 16. 目的意識・充足感について | (Q 64 ~ Q 69) | : 大学教育センター |

表0-1 調査票回収数及び回収率

	配布枚数	回収枚数	回収率(%)
【男女別】			
男	1315	834	63.4
女	832	637	76.6
性別未記入		32	
【学部別】			
人文学部(人文)	201	149	74.1
教育学部(教育)	236	214	90.7
経済学部(経済)	400	265	66.3
理学部(理)	238	176	73.9
医学部(医)	301	174	57.8
工学部(工)	590	364	61.7
農学部(農)	122	93	76.2
共同獣医学部(共獣)	33	29	87.9
国際総合科学部(国際)	26	22	84.6
学部未記入		17	
【学年別】			
1年	499	373	74.7
2年	499	342	68.5
3年	547	351	64.2
4年	525	374	71.2
5年	37	15	40.5
6年	40	28	70.0
学年未記入		20	
合計	2147	1503	70.0